

第 19 回アジア競技大会（2022 杭州）の選手選考基準

標記大会の選手選考については、以下の基準を基に、各部会が選考し、選手強化委員会を経て選手強化本部会において総合的に判断して最終決定し、（公財）日本オリンピック委員会に推薦する。

1. 共通基準

- （１） 選考時に本連盟強化指定を受けている者
- （２） 日本代表としてふさわしい言動・態度を備えている者
- （３） 強化事業への参加と強化の方針や指示に従う事を承諾した者

2. 選考方法

◆トラック

ケイリン及びスプリント

2021 年及び 2022 年トラックネーションズカップ第 2 戦（5 月 12 日～15 日）までに開催された UCI トラック大会における日本人選手の中で最高の成績とパフォーマンスを収めた者。

チームスプリント

・第 1 走者：2021 年及び 2022 年トラックネーションズカップ第 2 戦（5 月 12 日～15 日）までに開催された UCI トラック大会における日本人選手の中で最高の成績とパフォーマンスを収めた者。

・複数候補者における追加選考が必要な場合はスタートトライアルを実施する。
模擬レース（スターティングブロック／50 秒カウントダウン）による 250m スタートを 2 回実施し、平均タイムが最も優れている者を選考する。

・第 2 走者及び第 3 走者：他種目（補欠選手を含む）ですでに選考されている選手の中から選考する。

チームパーシュート、マディソン及びオムニウム

- ・2022 年 UCI トラックネーションズカップに出場した者。
- ・2022 年に開催された UCI トラック大会で最高のパフォーマンスを収めた者。
- ・チームパーシュートで他の選手と一緒にトレーニングし、競い合うことができる適性がある者。

る者。

・チームパーシュートで各走者（第1～第4走者）における特定の戦略的な役割を果たし、トレーニングまたはレースで最低でも先頭で3.5周国際的に通用するパフォーマンスで走れる者。

パフォーマンスは大会のレベルに応じた競技結果及び競争力並びに技術面及び戦術面の習熟度で評価を行うものとする。

◆ BMXレーシング

以下の①から②の順に該当者から補欠を含めた人数の候補を選考し、その中から代表チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加目的、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。（選考期間：2022年3月31日まで）

① USABMX Lone Star National 3/4-6, USABMX Carolina National 3/18-20

上記大会ベストリザルト 日本人上位1名

② BMX 部会推薦者 1名

参考対象成績

a. 2021 - 2022 年 UCI および JCF 主催/公認大会（①該当者除く）

※参加枠数は男女各1名

◆ ロード

2021 年世界選手権以外の国際大会選考基準

これらの大会派遣に関してはより次世代育成に配慮した選考を行う。

<エリート男子・U23 男子>

一年程度以内の国際大会、国内外の大会の成績と強化合宿等を参考に、代表チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加の目的、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

<エリート女子・U23 女子>

チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加目的、コース特性、戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

※なお、全てのカテゴリーに関し、トラックレース中距離（に限らず、他種目）の強化指定選手を参加目的、コース特性に応じて選考する場合もある。

◆MTB

エリート（U23 カテゴリーを含める。男女1名ずつの出場枠を想定）
2022年4月23日24日開催のCJ 菖蒲谷大会における上位成績者。

補欠について

上記4種目において、獲得出場枠数の者を選考し、次点の者を補欠として選出する。

3. 選考除外

上記選考において、以下の者は選考から除外する。

- （1） アンチドーピング規定に従わない者
- （2） JCF 強化活動に対し、理由なき不参加や連絡がない等、強化指定選手として参加態度が不適格と見なされる者。
- （3） JCF 強化の方針や指示に従わない等、チーム行動に対し不適格と見なされる者
- （4） 代表として不適格な言動・態度が認められる者
- （5） 強化指定を解除された者

以上